

あのラボ のいろいろ 展

Created by
anno lab 2023年度特別客員教授
and 名古屋芸術大学

10.28^{SAT.}—11.13^{MON.} 2023

名古屋芸術大学 Art & Design Center 企画展
あのラボのいろいろ展

会場：名古屋芸術大学
Art & Design Center West
Art & Design Center East

12時15分—18時 | 日曜休館* | 入場無料
入場は17時50分まで

*11月5日[日](芸大祭期間中)は開館

 名古屋芸術大学
Art & Design Center



あのラボ のいろいろ 展

Created by
anno lab

2023年度特別客員教授
and 名古屋芸術大学

名古屋芸術大学 Art & Design Center 企画展
あのラボのいろいろ展

入場無料
会期: 2023年10月28日[土]—11月13日[月]
日曜休館
*11月5日[日](芸大祭期間中)は開館

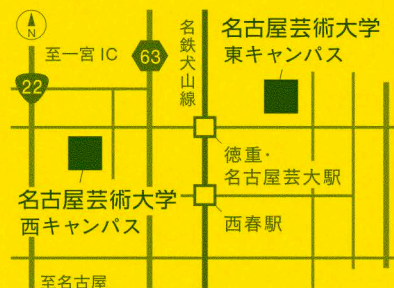
名古屋芸術大学
Art & Design Center West
Art & Design Center East
時間: 12時15分—18時
入場は17時50分まで

 annolab.com



 名古屋芸術大学
Art & Design Center

名古屋芸術大学
Art & Design Center West
西キャンパス B棟1F
愛知県北名古屋市徳重西沼65
Art & Design Center East
東キャンパス 6号館1F
愛知県北名古屋市熊之庄古井281



名鉄犬山線「徳重・名古屋芸大駅」下車、
EAST 東へ徒歩8分。6号館1階。
WEST 西へ徒歩13分。

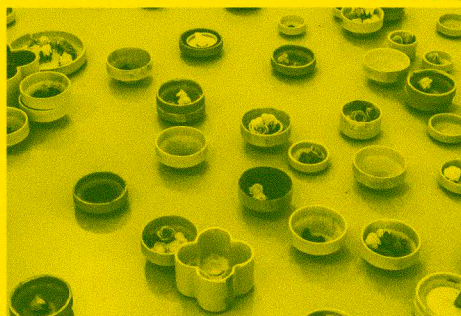
 instagram:@adc.nua



『一つのジャンルに縛られず、幅広く活躍する人たちのことを「スラッシャー」と呼ぶ。anno labのメンバーは「スラッシャー」の集まりである。彼らは自分たちが分野を超えて活動するだけでなく、いろいろな人たちの巻き込みながら繋がりを作り、その中で共感できることを見つけていく。そこで生まれた感覚を手がかりに、みんなで楽しさを共有できる「かたち」へと作り上げていく集団なのだ。anno labの軽快なフットワークを見ていると「人間一人だけでできることには限界があるのでは？」ということを考えさせられてしまうのである。』

名古屋芸術大学 デザイン領域 先端メディア表現コース 教授 竹内創

福岡を拠点に活動するクリエイター集団『anno lab /あのラボ』による「あのラボのいろいろ展」を開催します。2019年福岡にて初の個展「日常のとなり」展から4年、県外では初めての個展開催になります。アーティストとして作品をつくること、株式会社として科学館等の展示コンテンツ制作や映像制作・デザインワークなど、多彩なメンバーによって幅広い活動をするあのラボの日常には、創作があります。そんな、あのラボという場のいろいろ、あのラボのこれまでの活動やお仕事のいろいろ、あのラボと名古屋芸術大学によるいろいろ…など、あのラボにまつわるいろいろを体験する展覧会です。



▼「いろいろ・しき」



▼不均質な自然と人の美術館「太陽と月の部屋」

anno lab

anno lab / あのラボ | 面白さや楽しさを初めとした知的好奇心を出発点にして、日常の中に新しい体験や価値を生み出していくためのクリエイティブを行っています。anno labの野望は、世界一楽しい街を創ることです。

- 2012 福岡県福岡市に設立
- 2020 大分県豊後高田市『不均質な自然と人の美術館』
- 2021 Pen Creator Awards 2021 選出
- 2022 第25回文化庁メディア芸術祭『太陽と月の部屋』アート部門大賞

出展作家：

anno lab (藤岡定、井原正裕、岩谷成晃、うさみたけし、遠藤舜、金スルギ、須藤史貴、田中喜作、長野櫻子、西村元晴、船津文弥、村上ヒロシナンテ、吉田めぐみ)

名古屋芸術大学芸術学部・大学院の有志の学生、特別講義から一般参加者、phono/graph

主催：名古屋芸術大学 Art & Design Center

企画：anno lab、デザイン領域 先端メディア表現コース

協力：デザイン領域スペースデザインコース、西岡毅、林田一穂、大久保拓弥

表面画像：公式サイトannolab.com上の作品画像を抽出し、ランダムに切り出して生成しています。
※本展で展示されない作品の場合もございます。